

「換価の猶予申請書」の書き方

猶予を受けようとする金額が50万円以下の場合には、「生活状況調書(財産目録書兼収支明細書、財産収支状況書)」を添付して提出する必要があります。

猶予を受けようとする金額が50万円を超える場合には、「生活状況調書(財産目録兼財産収支状況書)、財産収支状況書」に代えて、「財産目録」及び「収支の明細書」を添付して提出する必要があります。

郵便番号、住所(又は所在地)、電話番号、携帯電話及び氏名(又は名称)を記載し、署名又は記名押印してください。
 ※申請者が法人である場合は、記名押印、その代表者の住所及び氏名を併せて記載してください。

申請書を提出する日を記載してください。

納税の猶予の申請をするときに、未納となっている地方税を全て記載します。延滞税については、本税の金額を納付していないときは、「要」と記載します。「備考」欄には、納税の猶予を受けようとするものに○印を付けます。

※猶予を受けようとする金額が50万円を超える場合には、「収支の明細書」の「7分割納付年月日及び分割納付金額」欄の「納付年月日」欄及び「分割納付金

「猶予期間の開始日」から「納付計画の最終日」及びその期間を記載します。
 ※「猶予期間の開始日」とは、通常は申請書を提出する日です。ただし、納付すべき地方税の法定納期限以前にこの申請書を提出する場合は、納付すべき地方税の法定納期限の翌日を「猶予期間の開始日」とします。

換価の猶予申請書

南城市長 殿

地方税法第15条の6第1項の規定に基づき、次のとおり換価の猶予を申請します。

申請者	住所 南城市佐数字新里1870番地 電話番号 111(222)3333 携帯電話 444(555)6666	申請年月日 令和2年5月1日
氏名 南城市長 殿	署名又は記名押印 南城市長 殿	※通信日 令和2年5月1日
納付又は納入すべき徴収金	通知書番号 年度 期別 税目 納期限 税額 延滞金 滞り手数料 滞納処分費 備考	
	XXXXXXXX 31 1 普通 R2.2.20 10,000 要 100	
	XXXXXXXX 31 1 特徴 R2.2.20 10,000 要 100	
	XXXXXXXX 31 1 固定 R2.2.20 10,000 要 100	
	XXXXXXXX 31 1 軽自 R2.2.20 10,000 要 100	
	XXXXXXXX 31 1 法人 R2.2.20 10,000 要 100	
	納付又は納入すべき徴収金のうち、納付又は納入が困難な金額(換価の猶予を受けようとする金額) 4,000 要 400	
一時に納付又は納入することにより、事業の継続又はその生活の維持が困難となる事情の詳細	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和●年●月●日頃から予約のキャンセルが相次ぎ、売上が減少し、納税資金を捻出することが困難である。銀行借入(毎月10万円)も返済を猶予してもらっている。昨年2月～3月の売上は、月平均600万円だが、今年は月平均250万円である。	
納付(納入)計画	年月日 金額	年月日 金額
	R2.12.28 8,000円	R3.4.30 8,400円
	R3.1.29 8,000円	
	R3.2.26 8,000円	
	R3.3.31 8,000円	
猶予期間	令和2年5月1日 から 令和3年4月30日まで 12月間	
担保	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

※口座振替	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	口座振替 停止期間 ・市 () () ・区 () () ・町 () ()
-------	--	---

注 ※印の欄は、記入しないでください。

添付する書類	
50万円以下の場合	50万円超の場合
<input checked="" type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書類	<input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書類
<input checked="" type="checkbox"/> 生活状況調書(財産目録兼収支明細書)	<input type="checkbox"/> 収支の明細書
<input checked="" type="checkbox"/> 財産収支状況書	<input type="checkbox"/> 財産目録
	<input type="checkbox"/> 担保関係書類

申請書に添付する書類にチェックを記載します。